

通学路・スクールバス部会会議録

開催日時	5月 27日		午後 7 時 30分 ~ 8 時 30分	
場 所	役場 2 階 第 1・2 会議室	出席者	委員 42 人中 21 人	記録者 教育委員会事務局 萩原由美
【会議の内容】				
1 スクールバスの利用範囲について				
<ul style="list-style-type: none"> ・会議の冒頭南部地区委員より、5月の広報に掲載された前回会議の発言について、「PTA総会で検討」したものではなく、「南部地区一部の保護者から出された意見」であるので、発言内容を訂正したいと申し出があった。 				
☆道路改良の見通しについて、事務局より説明がされた。				
<ul style="list-style-type: none"> ・庚に引き続き西小路・中島については歩道の設置を計画している。しかし、地権者との話し合いもあるので、時期についてはいつとは言えない。 ・通学路を大町～市之割～庚とした場合と大町～中島～西小路の路線とした場合、300m程度の差であるので、歩道のある市之割経由も検討してほしい。 				
☆水穂神社前の交通量調査の結果について、事務局より説明がされた。				
【意見交換】				
<ul style="list-style-type: none"> ・普段は歩きでいいが、熊の出る時期はバスにして欲しい。 ・低学年だけでも通年バスにできないか。 ・3kmは歩けるだろうが、冬期は別に考えて欲しい。特に低学年は、考慮して欲しい。 ・北部としては、高学年は歩きでよいが、低学年は中村に集合して通年バスでできないか。 ・1～2年生は体力が無いので通年バスにしてほしい。冬は積雪がありまた、早く日が暮れるため高学年でも希望者はバスに乗せてほしい。 ・ピストンで時間がかかるなら、小学校などに集まってはどうか。 ・基本は歩き。1年生は集合場所を決めてバスに乗せてもらえればいいな。 ・1月の話し合いでは3kmでほぼ固まっていたのが、4月に話が戻ってしまった。どうどうめぐりで話が前に進んでいかない。 				
※事務局より				
☆今後の進め方として、お盆前に検討委員会の全体会を開催してそれぞれの部会で検討したことを確認してもらい、まとめたものをもとに意見をいただく予定でいる。				
2 次回の部会は7月1日（水）午後7時30分から行うことを決めた。				
【質問】				
Q バスは増やせないのか。				
A 体制に無理があれば増やさざるを得ないと考えている。				
【まとめ】				
<p>スクールバスの対象範囲は、高学年3km、低学年2kmを目安に集落単位で設定する。</p> <p>次回会議前に事務局で、「大町～市之割～庚ルート」と「大町～中島～西小路ルート」の2通りの原案を作成し委員に送付し、それをもとに検討する。</p>				